

全体	5
個別	02-01

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	政策企画課
-----	-------

区分	項目	第2次対馬市総合計画（後期計画）の策定
1	組織目標	<p>【内容】</p> <p>第2次対馬市総合計画（前期計画）が本年度でその期間を終了することから、前期計画の主要施策について全体検証を行うとともに、今般の社会・経済情勢を加味し、令和3年度から令和7年度を期間とする第2次対馬市総合計画（後期計画）を策定します。</p> <p>【指標】</p> <p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2次対馬市総合計画（前期計画）達成状況の把握と検証及び後期計画策定のための対馬市総合計画等審議会の開催⇒4回 ○対馬市議会での概要説明のための全員協議会の開催⇒1回 ○関係者ヒアリング及び市民等説明会、ワークショップの開催⇒3回
2		<p>実績（成果）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対馬市総合計画等審議会の開催：4回 令和2年8月、10月、11月、令和3年2月に開催 （令和2年8月の第1回審議会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により書面による協議を行いました。） ・議員全員協議会において概要説明：2回 （第3回定例会及び第4回定例会の折概要説明を行い、翌年第1回定例会において後期計画の策定について承認されました。） ・関係者ヒアリング及び市民等説明会、ワークショップの開催 関係者ヒアリング38団体実施 （市民等説明会及びワークショップについては、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により開催を中止しました。）
3	評価	<p>○</p> <p>第2次対馬市総合計画（後期計画）を策定したことで、各事業の推進にあたり、令和3年から令和7年までの目標が明確になりました。</p>
4		<p>今後への展開</p> <p>対馬市総合計画等審議会において、事業の進捗把握と評価を行い検証し、目標を達成するために取組みを進めていきます。 また、事業評価につきましては、その結果を市議会に報告し、公式ホームページ等で公表します。</p>

全体	6
個別	02-02

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	政策企画課
-----	-------

区分	項目	第2期対馬市総合戦略の着実なスタート		
1	組織目標	<p>【内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○人口減少抑制のための戦略として、令和元年度に策定した第2期対馬市総合戦略に掲げる4つの重点分野における20の主要施策を中心に、特に新規主要施策が着実にスタートできるよう、庁内各部署と連携、調整を行います。 ○第1期対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略の最終年度実績の検証及び第2期対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略における主要施策毎の目標項目及び数値等を決定します。 <p>【指標】</p> <p>【達成年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○戦略の期間：第2期戦略（令和2年度～令和7年度） ○最終的なKPIの達成年度：令和7年度 <p>【今年度】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第1期総合戦略に掲げる施策の実施状況、各重点戦略に掲げるKPIの達成状況の把握と検証及び第2期対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略の主要施策毎のKPI等の協議・決定 →総合戦略推進会議の開催1回 ○KPI達成のための各種交付金の活用 <ul style="list-style-type: none"> ・地方創生推進交付金の新規申請件数：3件 ・離島活性化交付金の新規申請件数：3件 		
2		実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> ○第1期総合戦略に掲げる施策の実施状況、各重点戦略に掲げるKPIの達成状況の把握と検証、第2期総合戦略に掲げる実施計画、KPI項目等の設定に係る意見聴取、了承のため総合戦略推進会議を1回開催するとともに、議員全員協議会において、説明のうえ、意見を聴取しました。 ○KPI達成のため、地方創生推進交付金4件（令和2年度2次申請分2件を含む）、離島活性化交付金2件を新規申請しました。 	
3			評価	○
				<p>総合戦略推進会議により「第1期対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の主要事業及び令和元年度年度地方創生推進交付金事業の評価・検証を実施するとともに地方創生推進交付金については、令和3年度申請（令和2年度2次申請分も含む）は、2件の新規採択を受けました。</p> <p>また、離島活性化交付金においても2件の新規採択を受けました。更に地方創生整備交付金（道整備交付金）1件の新規採択を受けました。</p>
4	今後の展開			<p>第2期対馬市まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げる令和2年度主要施策及び地方創生推進交付金に係る検証及び令和3年度主要施策及び地方創生推進交付金の計画について、総合戦略推進会議の意見を踏まえ必要に応じ見直しを行います。</p>

全体	7
個別	02-03

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	政策企画課
-----	-------

区分	項目	過疎地域自立促進計画の策定
1	【内容】 過疎地域自立促進特別措置法の令和2年度末の期限満了に伴い、現在、新たな過疎法を要望中であることから、新過疎法に対応した令和3年度から令和7年度までの5か年の過疎地域自立促進計画を策定することで、交付税措置等有利な起債を活用し、本市内のハード・ソフトの各事業を計画的に実施できる環境を整備します。	
組織目標	【指標】 ●新たな「過疎地域自立促進計画」の策定のための関係課ヒアリングの実施 ●対馬市議会での計画内容説明等のための全員協議会の開催 (法律の変更内容等次第) ⇒ 1回	
2	●いずれの指標も未実施	
実績(成果)		
3	—	市町村の作業は、新過疎法（過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法）の施行を受け、都道府県において定められる「過疎地域持続的発展方針」と整合させた市町村計画を策定する流れとなるもので、策定作業年度を誤認していたものです。
評価		
4		令和3年4月1日に過疎地域の持続的発展の支援に関する特別措置法が施行されたことに伴い、新たな過疎法に対応した市町村計画を策定することで、交付税措置等有利な起債を活用し、本市内のハード・ソフトの各事業を計画的に実施できる環境を整備します。
今後の展開		

全体	8
個別	02-04

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	しまの力創生課
-----	---------

区分	項目	様々な機関や業種団体と連携した産業の振興
1	組織目標	<p>【内容】</p> <p>事業者団体、金融機関、大学などの研究機関、行政、その他産業振興に携わる団体等で構成する「対馬市創業支援会議」において、創業を希望する方を多方面から総合的に支援し、産業振興と雇用の増加により地域の活性化を目指します。</p> <p>また、有人国境離島法に基づく雇用機会拡充支援事業補助金を交付し、雇用を伴う創業や事業拡大を行う民間事業者の支援を行います。</p> <p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ相談窓口等での相談受付 : 40件 ・創業の目標件数 : 3件 ・被雇用者の増加目標人数 : 15名 <p>※創業等支援事業と雇用機会拡充支援事業の合計での目標数値</p>
2		<ul style="list-style-type: none"> ・ワンストップ相談窓口等での相談受付 : 85件 ・創業の件数 : 2件 ・被雇用者の増加人数 : 12名
3	評価	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、目標に対し創業の件数が1件、被雇用者数の増加件数が3名届かなかったが、相談件数は目標を大幅に超えており、当該年度及び今後の「なりわいづくり」について一定の成果が上がりました。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症の影響による倒産・廃業や雇い止めが少なくなるよう相談窓口の拡充や助成金も創設、交付し一定の成果が上がりました。</p>
4		<p>ワンストップ相談窓口のさらなる利用を促すだけでなく、長崎県や商工会、銀行等の関係機関や市役所の他部署との連携を密にし、創業や事業の拡大希望者を掘り起こします。</p> <p>また、創業や事業拡大のみならず、労働人口が減少し、労働力の確保が難しくなる中で、人材の確保が進むように、人材育成の支援を図っていきます。</p>
	今後の展開	

全体	9
個別	02-05

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	しまの力創生課
-----	---------

区分	項目	U・Iターン推進事業
1	【内容】	<ul style="list-style-type: none"> ○移住・定住推進事業補助金を交付することで移住・定住の支援を行い、U・Iターン者数の増加を図ります。 ○お試し住宅及び定住支援住宅の整備を行うとともに、空き家バンク登録への啓発を強化し、移住者用住宅を確保します。 ○対馬市内にて高卒予定者と市内企業をつなげる相談会や対馬への移住実績の半数を占める福岡市にて、移住希望者と企業をつなげる相談会を実施します。また、大都市で開催される移住相談会へ参加し、情報発信を行います。
	組織目標	<p>【指標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各種相談等対応者数 300件 ○空き家バンク登録 10件 ○移住者数 75名
2	実績（成果）	<ul style="list-style-type: none"> ○各種相談等対応者数 408件 ○空き家バンク登録 16件 ○移住者数 128名 ○移住・定住推進事業補助金交付実績 <ul style="list-style-type: none"> ふるさと就職奨励補助金 5件 500千円 結婚移住奨励補助金 8件 400千円 しま暮らし支援補助金 42件 5,776千円 奨学金返還支援補助金 9件 1,354千円 空き家改修費等補助金 4件 1,322千円 計 68件 9,352千円
3	評価	<p>○</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、大都市で開催される移住相談会や福岡市での企業相談会が中止となり、情報発信の機会は減少しましたが、オンラインによる移住相談会への参加や移住・定住推進事業補助金の交付などを行い、各種相談等対応者数、移住者数ともに目標値は上回ることができました。</p>
4	今後の展開	<p>「子育て世帯」を移住者ターゲットとした情報発信や環境整備を実施し、若者の移住・定住の推進を目指します。また、移住後のフォローアップを強化し、移住希望者のニーズの把握に努めます。</p>

全体	10
個別	02-06

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	しまの力創生課
-----	---------

区分	項目	島づくり人財育成														
1	【内容】	Society5.0や人口急減社会といった急激な社会変化に順応しながら、地方創生SDGsに向けたイノベーションやリーダーシップ力を発揮できる「実践型人財」の育成を、第1次総合戦略で推進してきた域学連携での大学ネットワークやESD（持続可能な地域の担い手づくり）の知見等を活かして強力で推進します。														
組織目標	【指標】	<table border="0"> <tr> <td>①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催</td> <td>受講者数 … 15名</td> </tr> <tr> <td>②「対馬市SDGs実践塾」の開催</td> <td>受講者数 … 50名</td> </tr> <tr> <td>③「対馬学」研究奨励補助制度</td> <td>補助件数 … 10件</td> </tr> <tr> <td>④せんだんご速醸研究及び生産実証</td> <td>現地対馬での速醸技術の確立</td> </tr> <tr> <td>⑤「対馬学フォーラム」の開催</td> <td>参加者数 … 300名</td> </tr> </table>	①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催	受講者数 … 15名	②「対馬市SDGs実践塾」の開催	受講者数 … 50名	③「対馬学」研究奨励補助制度	補助件数 … 10件	④せんだんご速醸研究及び生産実証	現地対馬での速醸技術の確立	⑤「対馬学フォーラム」の開催	参加者数 … 300名				
	①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催	受講者数 … 15名														
②「対馬市SDGs実践塾」の開催	受講者数 … 50名															
③「対馬学」研究奨励補助制度	補助件数 … 10件															
④せんだんご速醸研究及び生産実証	現地対馬での速醸技術の確立															
⑤「対馬学フォーラム」の開催	参加者数 … 300名															
2	実績（成果）	<p>令和2年7月17日に国のSDGs未来都市の選定を受け、「対馬市SDGs来都市計画」を策定し、持続可能なしまづくりを担う人財育成の実行に着手しました。</p> <table border="0"> <tr> <td>①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催</td> <td>受講者数 … 156名</td> </tr> <tr> <td>②「対馬市SDGs実践塾」の開催</td> <td>受講者数 … 0名</td> </tr> <tr> <td>③「対馬学」研究奨励補助制度</td> <td>補助件数 … 0件</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※②③は新型コロナウイルスの影響で中止</td> </tr> <tr> <td>④せんだんご速醸研究及び生産実証</td> <td>現地対馬での速醸技術の確立 …速醸に必要な温度確保面で課題が残り技術を確認できなかった</td> </tr> <tr> <td>⑤「対馬学フォーラム」の開催</td> <td>参加者数 … 182名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">※新型コロナウイルスの影響でオンラインで開催</td> </tr> </table>	①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催	受講者数 … 156名	②「対馬市SDGs実践塾」の開催	受講者数 … 0名	③「対馬学」研究奨励補助制度	補助件数 … 0件	※②③は新型コロナウイルスの影響で中止		④せんだんご速醸研究及び生産実証	現地対馬での速醸技術の確立 …速醸に必要な温度確保面で課題が残り技術を確認できなかった	⑤「対馬学フォーラム」の開催	参加者数 … 182名	※新型コロナウイルスの影響でオンラインで開催	
①「対馬グローバル大学」（仮称）の開催	受講者数 … 156名															
②「対馬市SDGs実践塾」の開催	受講者数 … 0名															
③「対馬学」研究奨励補助制度	補助件数 … 0件															
※②③は新型コロナウイルスの影響で中止																
④せんだんご速醸研究及び生産実証	現地対馬での速醸技術の確立 …速醸に必要な温度確保面で課題が残り技術を確認できなかった															
⑤「対馬学フォーラム」の開催	参加者数 … 182名															
※新型コロナウイルスの影響でオンラインで開催																
3	評価	<p>◎</p> <p>新型コロナウイルスで様々な制限がある中、オンラインツールを活用することで、多くの参加者が得られただけでなく、新たな事業展開の可能性を見いだすことができました。</p>														
4	今後の展開	<p>SDGsの推進において、島づくりを担う人財育成は重要な施策です。今年度も引き続き、「対馬市SDGs未来都市計画」に基づく各ゴールの実践に向けて取り組んでいきます。また、庁内に市長を本部長とする「対馬市SDGs推進本部」を設置し、組織内の横断的な連携調整、市民、島内外の企業、関係機関との連携を促すことで、さらなる人財育成に努めます。</p>														

全体	11
個別	02-07

令和2年度 [しまづくり推進部] 目標の成果

課名等	しまの力創生課
-----	---------

区分	項目	洋上風力発電の導入可能性検討
1	【内容】 対馬市周辺海域での洋上風力発電の導入可能性を検討するため、長崎県ゾーニング実証事業により、長崎県と共同で海の利用状況や周辺環境の調査を行い、関係団体で構成する協議会において、環境保全を優先するエリアや洋上風力発電事業を推進しうるエリア等の設定を行う「ゾーニング」の実施と洋上風力発電事業と地域の共生策の検討を行います。	
組織目標	【指標】 ○協議会の開催：2回 ○事業推進エリアの設定検討	
2	○市内の漁業協同組合、航路・海運事業者、観光物産協会等の代表者を委員とする協議会を3回開催し、洋上風力発電の導入可能性について協議を実施しました。 ○「事業推進エリア」の設定検討まではできず、引き続き事業実施の可能性を検討していくエリアとして「候補エリア」を2か所選定しましたが、うち1か所は、後に候補エリアから除外することとなりました。	
3	△ 協議会の開催回数こそ目標を達成したものの、事業推進エリアの設定検討には至らず、候補エリアの選定に留まり、さらには選定した後に候補エリアの一部を候補エリアから除外する事態も発生し、円滑な事業推進を図れませんでした。	
4	選定した候補エリアを基に、引き続き協議を行い、洋上風力発電事業の実施可能性を検討していきます。	
今後の展開		